



パーキングエリア



整備事業の今！

ネクスコによるパーキングエリア工事が約1年を経過し、着々と整備がすすんでいます。周辺道路整備とは違い、高台にあるため、地域の皆様にはなかなか、その進捗状況が見えづらいと思います。このため、今回は北面の八丁岡山からの現場写真をご紹介します。

PA 予定地はこんなに平らになり、本線側道近辺では、PA と本線を連結するランプ橋の建設が行われています。



右のイラストは、昨年10月にオープンした圏央道の菖蒲パーキングエリアです。太田PAと違い、スマートインターチェンジは接続しませんが、上下線一緒の集約型で駐車台数などほぼ同じ規模となっています。市が要望する「**飲食できる施設**」や「**ガソリンスタンド**」もあります。



まだまだ工事は続き、地域の皆様には大変ご迷惑とご不便をおかけしますが、今後とも事故の無いよう努めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



おおたんのスマートインターチェンジ講座

その7

Q&A

市はなんでパーキングエリアにガソリンスタンド (GS) を要望しているの？



答え

国交省によると、北関東自動車道には150km以上給油できないGSの空白区間が下記のとおり3区間あります。

近年はガス欠による路肩駐車が増加しており、渋滞を招くばかりか、このことが原因で死亡事故に至る例も報道されています。下図を見ればお分かりのとおり、空白区間を解消するには太田PAは絶好の最適地です。さらに市としては、群馬県や本市に訪れる利用者や観光客の安全を願うとともに、多くの人たちに太田PAとスマートインターチェンジを安心して利用していただけるよう、ネクスコ東日本に対してガソリンスタンドの設置を要望しているわけです。ガソリン補給とともに、運転の疲れを癒し、地元の特産品や名物で身体も心も“満タン”になっていただければと考えています。



150 km以上の空白区間

- ① 笠間 PA～横川 SA [173.6 km]
- ② 笠間 PA～赤城高原 SA [159.4 km]
- ③ 上河内 SA～横川 SA [151.6 km]

- 笠間 PA (北関東道；茨城県笠間市)
- 横川 SA (上信越道；安中市)
- 赤城高原 SA (関越道；昭和村)
- 上河内 SA (東北道；宇都宮市)



発行：太田スマートインターチェンジ地区協議会
スマートインターチェンジに関するご質問、お問い合わせについては
下記までご連絡ください。

【事務局】太田市 スマートインター整備室

TEL.0276-47-3320

